

平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジアⅢ講座・講師
氏名 Name	西岡美樹
専門分野 Academic Field	言語学・ヒンディー語学

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	ヒンディー語の文法記述と日本語との対照研究				
<p>研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>2017 年度は、引き続き「ウェブコーパスを利用したヒンディー語・日本語の複合動詞の対照研究」(科研費 [課題番号: 15K02517]) の課題を中心に研究を進める。まず 4 月に、昨年度開発したヒンディー語のウェブコーパスが抱える問題 (アノテーションの吟味、コーパスのデータやウェブサイトに関する修正等) について技術者ならびにヒンディー語母語話者である研究協力者たちと打ち合わせをする。</p> <p>それと平行して、本科研課題である複合動詞について、これまでに扱った <i>jānā</i> 「行く」から得られた新たな知見を元に、<i>denā</i> 「与える」(補助動詞「やる/あげる」相当) について研究を行う。次に日本語の授受動詞のようにセットで使用される <i>lenā</i> 「取る」、同じく日本語の補助動詞相当の <i>rakhnā</i> 「置く」についてコーパスを使用してその使用状況を調査し、結果を吟味する。</p> <p>また、2013 年度に終了した「ヒンディー語と日本語の属格後置詞および格助詞・準体助詞の対照研究」(科研費 [課題番号: 23652084]) で得られた知見を再考し、包括的なヒンディー語の名詞修飾構造の記述を目指して研究を進める。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本語学	外国語教育 (ヒンディー語)	日本語教育	地域研究 (ヒンディー語使用地域)	音声学
キーワード Keywords*2	コーパス	ヒンディー語	複合動詞	日本語	名詞修飾構造